



平成 22 年 5 月 13 日

各 位

会社名 株式会社ゼロ
代表者名 代表取締役社長 岩下 世志
(コード番号 9028 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画部長 北村 竹朗
(TEL. 044-520-0106)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月 7 日に公表した平成 22 年 6 月期（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

当期の連結業績予想数値の修正（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）

1. 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 53,800	百万円 1,000	百万円 950	百万円 350	円 銭 20 48
今回修正予想(B)	51,000	650	650	150	8 78
増減額(B-A)	△2,800	△350	△300	△200	—
増減率(%)	△5.2	△35.0	△31.6	△57.1	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 21 年 6 月期)	51,599	△532	△457	△715	△41 58

2. 修正の理由

エコカー減税およびエコカー補助金制度の導入により国内の新車販売は需要が喚起されましたが、その反動で中古車販売は低迷いたしました。さらに低年式の中古車の多くは下取りの際に廃車となって流通しないことから中古車オークションの取り扱い台数も減少、中古車市場全体が冷え込みました。

当社グループは営業体制を強化することで、中古車輸送および中古車入札会の扱い台数拡大を狙ってまいりました。しかしこの市場の冷え込みが想定を超えたものであることや、この局面が短期的に大きく好転するものではないと予想されることから、車両輸送関連事業およびカーセレクション事業の売上計画を見直し、売上高全体としては前年並みとなる見込みとなりました。

利益面におきましては固定費の削減をはじめとする合理化・効率化の取り組みは予定以上に進められており前年対比では大幅な増益となる見込みであります。売上見込みの下振れによるもの全てをカバーするまでには至らないと判断いたしましたため、大変遺憾ながら業績予想の修正を行うものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上